

# かがやき

発行/久美の浜福祉会 かがやきの杜  
 あおぞら(生活介護・相談支援・短期入所)  
 つばさ(就労継続支援B)  
 佐濃ホーム(グループホーム)  
 くみはまホーム(グループホーム)  
 〒629-3557 久美浜町竹藤22-1  
 TEL 84-0759 FAX 84-0858  
 社の散歩道(就労継続支援B)  
 〒629-3405 久美浜町864-1

## かがやきの杜ふれあいフェスタ ~ 輝けフェスタ 2025 ~

10月19日(日)久美の浜福祉会かがやきの杜にて『ふれあいフェスタ』を開催しました。

このイベントは、施設を地域に開放し、施設利用者や職員が地域の方々と交流を深める場とする  
 ともに、障害者福祉への理解と支援の輪を広げることを目的に開催しています。

当日は地域の方からご提供いただいた衣類や陶器などのバザー物品、仲間が製作したさをり織りと  
 手漉き和紙の製品、豆腐やドーナツ、クッキー、ケーキなどを販売しました。またカフェではご来場  
 者の皆様にゆったりとくつろいでいただきました。

屋外のテントではボランティアの方々によるうどんやお好み焼きなどの模擬店やゲームコーナーが  
 並び、多くの来場者で賑わいました。

フィナーレでは地域や協賛事業所、企業の皆様への感謝の気持ちを込めて、景品付きの餅まきを行  
 いました。

この日のために実行委員会の皆様をはじめ、後援団体、ボランティアの皆様にはバザー物品の値付  
 けや、前日の準備、当日の運営など多大なご協力をいただきました。また地域の皆様には数多くのバ  
 ザー物品のご提供をいただき、ありがとうございました。収益金は施設運営のための資金として活用  
 させていただきます。

障害のある人たちが地域の一員として、生まれ育ったところで当たり前暮らしを続けられるよう、  
 私たちは今後も取組を進めてまいります。

皆様のご理解ご支援を賜りますよう、よろしくお願いたします。(フェスタ実行委員長 松本哲朗・記)



## 地域とのつながりを大切に 見学会を終えて

10月4日(土)、「くみはまホーム」にて見学会とふれあい朝市を開催しました。

当日は、あいにくの雨模様となりましたが、地域の皆様や関係機関の皆様など25名の方にご参加いた  
 だき、施設の概要や日々の生活の様子などをご紹介しました。

日頃なかなか知る機会の少ないグループホームに関心を持っていただくことができ、職員一同、大変  
 励みとなりました。

また、参加者の皆様との交流を通じて地域とのつながりの大切さを改めて  
 感じる一日となりました。

今後とも、地域に開かれた施設であるとともに、ここで暮らす仲間が地域  
 の一員として豊かに暮らせるグループホームを目指し取り組んでまいります。

ご多忙の中、ご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



## さをり班 新商品

にゃんとも可愛い♡

丁寧に織り上げた  
 さをり織りを使っています♡



ネコのコースター ¥250

ネコをモチーフにした  
 遊び心あるコースターができました!



スマホショルダー ¥1300

丁寧に織り上げたさをり織りを使った  
 ハンドメイドのショルダーバックです。  
 スマホや小物を入れて身軽にお出かけできます。

## あとがき

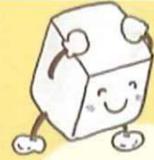


今年の夏は厳しい暑さが続きましたが、最近は一気に涼しくなっ  
 てきました。

季節の変わり目、手洗いやうがい、栄養バランスのとれた食事、  
 十分な睡眠に気をつけ、風邪やインフルエンザにご注意ください。



《広報担当》  
 一ノ尾、野田、梅田  
 末次、大木本



# はたらく仲間 募集中!

あなたに合ったはたらき方を支援します。  
自分のペースでお仕事をしませんか?



### 作業内容

- ・カフェ接待
- ・下請け作業
- ・せんべい製造
- ・環境整備
- ・豆腐製造/配達
- ・チラシ作り など



### 勤務時間

9:00~16:00 (要相談)

休日: 年末年始 / GW / 夏季休暇  
その他カレンダーによる



見学・相談 大歓迎  
まずは、お気軽にお電話ください!



就労継続 B 型 杜の散歩道事業所  
京丹後市久美浜町 864-1  
0772-82-9393 (担当: 藤原)



<http://kagayakinomori.com>



## みんなの笑顔があふれる、明るいお仕事の場 “杜の散歩道”

就労継続支援B型事業所※杜の散歩道は、障害のある方が無理のないペースで、自分らしく働ける場所です。カフェの営業やせんべい・豆腐づくりなど、仲間とスタッフが一緒に頑張っています。

杜の散歩道では、私たちと一緒に働いていただける仲間を募集しています。お気軽にお問合せください。

※就労継続支援B型事業所とは…疾病や障がい等の理由で一般企業などで働くことが難しい方に対して、就労の機会や生産活動の場を提供する障害福祉サービス事業所の一つです。

## きょうされん賛助会入会 更新のお礼

きょうされんは、障害のある人たちが地域で「あたり前に働き、えらんだ暮らし」が送れる社会を目指して活動しています。

きょうされんは、賛助会費や事業活動による自主財源で運営されており、賛助会員のみなさまからの会費が大きな支えとなっています。

きょうされんの賛助会員となっただき、障害のある人たちが他の人と同じように生きることができる社会づくりの応援団になっていただければ幸いです。皆さまからのご支援、ご協力心よりお礼申し上げます。



賛助会員になっていただくと、  
毎月「月刊きょうされんTOMO」  
お送りします。

## きょうされん全国大会報告

今年のきょうされん全国大会は、10月17日(土)18日(日)の2日間、奈良県のコンベンションホールで開催されました。かがやきの杜からは2人が参加しました。

「はじめよう戦後80年から 咲かせようまんまの笑顔を～みんなのチカラ奈良の地から～」をテーマに、全国から2,000人以上が参加し交流を深めました。

今年の基調講演は、昨年ノーベル平和賞を受賞した日本原水爆被害者団体協議会の濱住治郎事務局長による自身の実体験に基づく大変貴重な内容でした。「戦後80年、私はまだ戦争が終わっていない。戦争は障害者も高齢者も子どもも生きていくことが困難になる。世界では紛争が続いており、今も戦火で負傷を負った数万人におよぶ方々が苦しんでいる。政治に関心を向けたり、身の回りの自分のできることから行動することで平和につながる」との呼びかけに心が揺さぶられました。

2日目は「はたらく」がテーマの分科会に参加しました。滋賀県と岐阜県の作業所からわくわくする仕事作りの実践例が紹介されました。両所の趣向を凝らした独自の商品やサービスづくりに惹きつけられました。発表者の「私たちが行っていることは、利用者のサポートや単なるモノづくりや販売ではなく、地域の拠点となる地域文化発信事業である」という発言にうなずきました。(福庄・記)

